

# 令和7年度 初任者研修に係る校外研修「授業参観」(小・中)

令和7年7月10日(木)開催 竹田教育事務所

7月10日(木)に豊後大野市立三重第一小学校・三重中学校にて、竹田教育事務所管内の初任者研修を行いました。講義や演習、授業参観、協議を通して授業のづくりや指導の在り方等について理解を深め、指導力の向上を図りました。

## 講義・演習

### <研修内容>

- (1) 講義・演習「新大分スタンダードに基づいた授業づくり」
- (2) 授業参観(小) 豊後大野市立三重第一小学校  
日浦 真由美 指導教諭(4年:理科)
- (3) 研究協議①「参観授業から学ぶ指導技術」
- (4) 授業参観(中) 豊後大野市立三重中学校  
毛利 友美 指導教諭(2年:理科)
- (5) 研究協議②「参観授業から学ぶ指導技術」
- (6) 研究協議③「授業実践における課題や工夫の交流」



「新大分スタンダード」のポイントについて学び直し、講義内容を生かして授業シートの作成をしました。

## 授業参観(小・中)



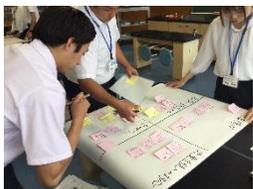
理科・小(4年生)  
「とじこめた水のひみつを見つけよう」

理科・中(2年生)  
「空気中にふくまれる水蒸気の量」

## 研究協議①②

「授業づくりで大切なこと」をKJ法を用いてグループごとにまとめ、発表しました。

一つひとつの手立てが、すべての児童に対しての手立ての工夫となっていることがすごくいいと思いました。



テンポがよく、楽しく温かい雰囲気の授業でした。児童が先生のことを信頼していることがよく伝わりました。



30人規模の学級を指導する際のイメージを、より具体的に持つことができました。

## 研究協議③

授業実践における課題や工夫していることなどを交流しました。

生徒と生徒をつなげるような指名や、考えの共有の仕方を実践してみたいと思いました。



授業だけではなく、生徒指導や教員どうしの関わりについてもそれぞれ悩みがあることを共有できました。これから支え合っている仲間になりたいと思いました。

(受講者の振り返り)

・児童の振り返りの記述や疑問を出発点として授業が展開されており、児童が「学びたい」と思えるような課題設定がなされていた。目標とする授業実践を見ることができた。

・この研修を生かして、生徒がよりわかりやすい授業と居心地の良い教室を作っていきたい。

・見えてきた課題は、生徒主体の授業をいかに作り上げるかということです。

・楽しい授業をするためにまず自分が楽しんで授業したいと思いました。